特定非営利活動法人

日本臨床美術協会

臨床美術士３級
認定試験要項

2026 年度　《後期》

2026 年度臨床美術士３級認定試験要項

2026 年度臨床美術士３級認定試験を下記の要領で実施いたします。受験をご希望の方は期日までに申請してください。

１．臨床美術士３級にもとめられる力量

・臨床美術の運営を理解し、幅広く活動することができる。
・臨床美術を深く理解することにより、多様な対象者や場面で的確に臨床美術を実践する技量がある。

2. 受験資格

・臨床美術士４級取得者であること。
・日本臨床美術協会の資格認定会員であること。
・日本臨床美術協会指定の 3 級資格取得講座を修了し、かつ修了考査の合格者であること。
・3 級資格取得講座の修了年月日から、3 年を経過していないこと。

3. 試験申請と認定

同封の申請書にご記入の上、提出物と一緒に提出し、認定委員の審査、面接を受け合格すること。

4. 試験内容

① 実技試験　－臨床美術実践報告書提出

臨床美術を実施し、その内容を所定の「実践報告書」に記入してください。また、ご自身の参考作品（現物）及びデモ作品（現物）、そこで制作された参加者の作品画像を提出してください。

＊実施するアートプログラムは、臨床美術士資格取得講座 5, 4, 3 級取得コースの中で学んだアートプログラムの中から、対象者に合わせて１つ選んで実施してください。

＊実施現場は各自で設定してください。参加者人数は３人以上、今後自分が臨床美術を実践していきたいと考える対象者（例：高齢者、子ども）で行うようにしてください。

② オンライン面接審査　－個別面接

＊面接時刻は申請後に告知します。

5. 日程、提出物および費用

	提出日程	提出物	注意事項	費用
試験認定申請書 及び 実践報告書提出	2026 年 11 月 16 日 （月）必着	・試験認定申請書 ・修了証明書のコピー ・臨床美術実践報告書 ・参考作品（現物 2 点） ・デモ作品（現物 1 点） ・参加者作品画像 （Ａ４サイズ写真用紙） ・制作状況のわかる全体的な写真	参考作品は審査後に 返却（着払い）致します。	３級資格取講座 受講時に お支払いいただいています
オンライン面接	2026 年 12 月 1 日（火）	特になし	時刻は 11 月 20 日以降に 受験者に連絡	
試験合否通知	約 5 週間後、郵送 にて合否を通知	特になし	合否は実技審査と面接 の合計点で決定	

6. 提出物および概要

＜提出物＞

① 認定試験申請書

② 臨床美術士３級資格取得講座修了証または修了証明書のコピー
（未受理の受験生は指定校にご相談ください）

③ 臨床美術実践報告書

④ ご自身の参考作品（現物２点）

⑤ デモ作品（現物１点）

⑥ 参加者（３人以上）作品画像（カラー/A4 サイズの写真用紙に出力したもの）
仕様：A4 サイズの写真（１枚につき１作品）／裏面に受験者名を記入

⑦ 臨床美術実施時の制作状況のわかる全体的な写真（参加者の顔は写さない、もしくは許可を得ること）

※④⑤⑥⑦は試験終了後に返却いたします（着払い）

＜概要＞

「実技試験」では、アートプログラムの選定理由も審査の対象となります。臨床美術のアートプログラムの参考作品は、作品としての完成度があり、参加者の意欲を喚起するような美術的に魅力あるものが求められます。臨床美術実践報告書、参加者作品なども総合して審査されます。報告書における参加者への対応、問題時の対処方法なども問われます。

「面接試験」は２名の面接官による面接です。「実技試験」で一定の水準に達しているかの有無に関わらず実施します。「面接試験」では、単に臨床美術の専門知識や技術の習得度を確認するのではなく、臨床美術士としての基本的な姿勢や態度、専門家として最低限備えておくべきリーダーシップや人との接し方などが審査されます。

＊上記の審査基準により実技試験と面接試験の総合評価で合否が決定されます。
合否の理由についてのお問い合わせにはお答えできませんので、予めご了承ください。

7. 提出方法

協会事務局へ郵送

8. 認定申請書および試験課題提出先

特定非営利活動法人日本臨床美術協会　事務局
〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂 1-9-3 ShonanEminence3 階
TEL 050-6865-3701　FAX 050-3737-9007